

思考力・表現力を育成する算数科指導の工夫
—「ふきだし」を活用して、考えを表し伝え合う活動を通して—

長期研修員 藤生 尚美

研究の構想

《目指す児童像》

自分の考えを分かりやすく表すことができる
友達と伝え合うことで、考えを広げたり、深めたりすることができる



考えを
表す活動

考えを表すことに
慣れてきたら...

ふきだし
に
考えの理由も



〇〇だから

既習事項とのつながり

教師は...
児童の表現を
認めていく



ふきだし
に
考えや気づきを自由に



思いついたことを
かいていいんだ

内面とのつながり

どうかけばいいの?
何をかけばいいの?

～児童の実態～

自分の考えを表すことが苦手
問題を解決できても、友達に伝えることが苦手

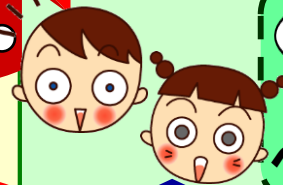
考えを
伝え合う活動

ふきだし
に
表したことを
全体で!



教師は...
児童の表現をつなげる
根拠を問い掛ける

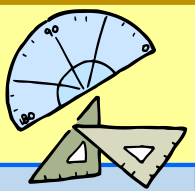
ふきだし
に
表したことを
ペアやグループで!



青ふきだし
で
友達の良い考えを付け足す

友達とのつながり





= 第5時 = ねらい 「対称な形の特徴に気付くことができる」

《考えを表す活動》



《あたり》 *真ん中を切って逆さまにして* *合つの* *逆さまにしてがボリ合わないもの* 《はずれ》

《考えを伝え合う活動》 ペアで…

《あたり》 *真ん中を切って逆さまにして* *合つの* *逆さまにしてがボリ合わないもの* 《はずれ》

←青ふきだし
真ん中に点をかいて180°回しても同じ形になるもの

《考えを伝え合う活動》 全体で…



「あたり」の特ちょうを考えよう

180°回すと同じ形

逆さまにすると同じ形

逆さまにしてもダメ

ひっくり返すと

まとめ
「あたり」の特ちょうは、
180°回転させると同じ形になる形…**対称な形**

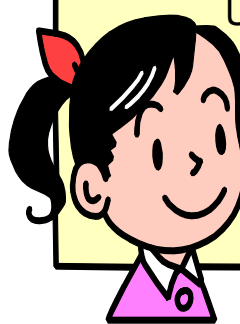
児童の言葉を
生かして

成果

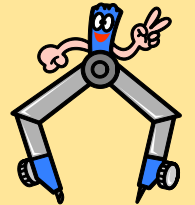
- 児童の表現力が高まった。
- 自分の考えを広げたり深めたりすることができた。
- 教師は児童の思考を把握しやすくなり、児童に寄り添った支援ができるようになった。

課題

- 「考えを表す活動」と「伝え合う活動」を繰り返して行っていく必要がある。
- 伝え合う活動では、児童の実態に合わせてペアなどの組合せを工夫する必要がある。



＜提言＞



児童が
主役となる授業を！

児童の表現を
肯定的に認めていきましょう。

児童の言葉を生かして
授業展開をしていきましょう。